2026 年 3 月 2 日

報道各位

株式会社いい生活

# 「いい生活 Square」、管理会社のリーシングを最大化するオプション機能をリリース

## 専用ページでのブランディングによる、仲介会社へのダイレクトなリーシング訴求を可能に

不動産業務を網羅するバーティカル SaaS と業務効率を推進する BPaaS（※1）で不動産市場の DX を推進する株式会社いい生活（東京都港区、代表取締役社長 CEO：前野 善一、東証スタンダード：3796、以下：いい生活）は、いい生活が提供する Web 入居申込システム「いい生活 Square」において、管理会社のブランド力向上と仲介会社への訴求力を強化するオプション機能をリリースしたことをお知らせします。

### ■ 背景と目的

「いい生活 Square」は、不動産管理会社・賃貸仲介会社の業務に特化した賃貸業者間流通サイトです。対面接客・電話・郵送など煩雑になりがちな入居手続き業務の DX を推進し、働き方改革・業務効率化および新たな売上機会の創出に貢献します。

昨今の不動産管理市場、特に自社ブランドの構築を重視する不動産管理会社においては、単なる物件情報の掲載にとどまらず、数ある募集物件の中から自社物件を仲介会社へ強力にアピールし、能動的に客付を促進したいというニーズが高まっています。

こうした背景を受け、いい生活では「いい生活 Square」のプラットフォームとしての利便性をさらに高め、管理会社がより仲介会社へアプローチできるオプション機能をリリースいたします。

## ■ 機能概要

今回の機能拡充では、管理会社が仲介会社に対して能動的に働きかけ、空室率を改善するための仕組みを提供いたします。

その第一弾として、まずは「いい生活 Square」内に管理会社独自の魅力を集約して発信できる「専用ページ機能」を実装します。本機能では、自社のブランドイメージを視覚的に訴求できるだけでなく、「公開・非公開の制限」も可能です。特定の物件を「ピックアップ物件」として際立たせて表示するなど、ターゲットを絞った戦略的な情報発信を実現します。

さらに今後は、リーシングの現場における「紹介しやすさ」と「戦略性」をさらに高めるアップデートを予定しております。仲介会社が活用する物件チラシのフォーマットを、管理会社側で自由にカスタマイズ・最適化できる機能をリリースし、自社ブランドに最適化された視認性の高い販促素材の提供を通じて、仲介会社による提案機会の最大化を支援します。

加えて、募集物件の掲載状況や内見・申込件数などをリアルタイムに把握できる「分析・集計機能」の実装も計画しています。募集から成約に至るまでの各フェーズにおける歩留まりを定量的に分析することで、市場ニーズに即した条件の見直しや、特定の仲介会社に対する重点的なアプローチなど、データに基づいた高度なリーシング戦略の立案を強力にバックアップしてまいります。

「いい生活 Square」は、管理会社と仲介会社のコミュニケーションをデジタルで最適化し、双方のビジネスチャンスを最大化するプラットフォームを目指しており、不動産業界全体の成約スピード向上と付加価値創造に貢献してまいります。

## ■ いい生活のセキュリティ対策

当社は、以下の 3 つの柱により、お客様のデータを「構造的」に守り続けています。

**1. 構造的分離**

当社のオフィス（社内環境）と、お客様のデータを管理するデータ金庫（SaaS 環境）は「海を隔てた別の島」のように完全に分断されています。万が一、社内 PC がウイルスに感染しても、SaaS 環境への道を構造的に遮断しているため、二次感染を構造的に遮断しています。

**2. ゼロトラスト**（※2）

「誰も信用しない」ことを前提としたゼロトラストアーキテクチャを採用し、社内アクセスも空港の保安検査レベルで都度検証するモデルを採用しています。多要素認証（MFA）を徹底し、常に厳格な本人確認を実施しています。

**3. クラウドネイティブ**（※3）

RDP（遠隔操作）を利用する方式とは異なり 、ブラウザや API 通信による方式を一貫して採用しています。限定された指示データのみを通し、ウイルスの主要な感染経路となるドライブ共有等の仕組み自体が存在しないため、リスクを構造的に排除しています。

また、いい生活は、情報セキュリティ規格である ISO/IEC 27001（ISMS）をはじめ、クラウドセキュリティ規格である ISO/IEC 27017（ISMS-CLS）、IT サービスマネジメント規格である ISO/IEC 20000（ITSMS）の 3 つの国際認証を取得し、厳格な運用を続けています。

いい生活は、単なるソフトウェアベンダーではなく、お客様のビジネス継続性を最優先に考える戦略的パートナーとして、今後も「止まらない不動産実務基盤」を提供し続けます。

※1 BPaaS：Business Process as a Service の略でクラウド上で業務プロセスをアウトソーシングすること

※2 ゼロトラスト：「社内ネットワークだから安全」という従来の性善説を捨て、「すべてのアクセスを疑い、その都度検証する」という考え方

※3 クラウドネイティブ：既存のソフトウェアを単にクラウド上の「場所」に置くのではなく、「最初からクラウドで動くことを前提」に設計・構築されたシステムのこと

## ■ いい生活 Square 概要 https://www.es-service.net/service/square/

「いい生活 Square」は、不動産賃貸業務を効率化する業者間流通サイトです。

不動産管理会社や賃貸仲介会社は、物件情報の掲載・検索を無料で行えるほか、内見予約や入居申込、基幹システムとのリアルタイム連携により、業務効率を大幅に向上させることができます。

また、従来は電話や FAX で行われていた業務連絡（空室確認、申込状況の確認など）をチャットで完結できるため、やり取りのスピードと正確性が飛躍的に向上します。

空室募集から内見予約、入居申込、入居後の賃貸管理まで、賃貸業務の一連の流れをオンラインでシームレスに連携し、不動産会社のリーシング業務全体を支援するとともに、空室対策の効率化と業務負担の軽減に貢献します。

- **株式会社いい生活 会社概要 https://www.e-seikatsu.info/**

いい生活は「テクノロジーと心で、たくさんのいい生活を」ミッションに掲げ、不動産業務クラウドサービス、不動産プラットフォームサービスを提供する不動産テック企業です。不動産市場の法改正やIT化に迅速柔軟に対応し、不動産業務を網羅するフルラインナップのSaaSで不動産市場のDXを推進しています。いい生活は、不動産市場に関連する企業はもちろん日本各地のエリアに寄り添ったソリューションで、「心地いいくらしが循環する、社会のしくみをつくる」ビジョン実現を目指します。

- 商　　号：　株式会社いい生活
- 所 在 地：　東京都港区南麻布五丁目2番32号 興和広尾ビル3F
- 設　　立：　2000年1月21日
- 資 本 金：　628,411,540円（2025年3月末現在）
- 事業内容 ：　不動産市場向けSaaSの開発・提供

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社いい生活 マーケティング本部 広報部

TEL：03-5423-7836（平日9時～18時）　　E-Mail：contact.pr@e-seikatsu.co.jp